

ストレス治療

2005年5月14日(土)

43歳の女性が、頭、首、肩、背中、腰の痛みやコリを訴えて来院。

思い当たる原因は、5ヶ月前からの異動による職場のストレスとのことで、ご自分でも精神的なストレスと認識されて、メンタルクリニックを受診。

主な治療法は投薬で、くすりを服用。2回目の診療で症状が改善されず症状が少し強くなったことを伝えると、くすりの量が増えたとのことで、怖くなり、患者さんの紹介で来院された。

ファミリーカイロでの治療後はスッキリしたとのことで、ストレスに対する治療法やアドバイスもご本人にとってはとても受け入れやすく納得された様子だった。

通常、健康管理の専門家や精神科の医師は、ストレスを気にしないように、気分を変ええる工夫をなささい、気分転換に何か他のことをなささいという、直接的にはストレスから逃避、押さえ込むように指導されるのが普通だが、ファミリーカイロでは、世間一般的なストレス対処法とは逆で、むしろそのストレスを意識して、それに慣れる工夫をしましよと指導する・・・

そのような感想を述べられた。

治療直後の効果を実感されて、ファミリーカイロのストレス治療に対するリハビリ指導や治療方針に理解を示された。

早くこちらに来ていればよかったとコメントを述べてくださった。

最近はこのようにファミリーカイロの治療方針に理解を示してくれる患者さんが増えてきたように感じる。

分かり難い治療の説明をできるだけわかりやすく説明を工夫しているので、その効果が少しずつ表れているようだ。

もっと分かり易くファミリーカイロの治療価値を説明して、多くの方に喜んでいただければと願う。